

日本歯科大学附属病院歯科医師臨床研修

総合診療科（保存修復チーム）

専門研修プログラム

一般目標(GIO)

患者が望む低侵襲性かつ審美性に富んだ治療を実施するために、基本的な齲蝕治療や接着治療を身につける。

行動目標(SBOs)

- 1) 保存修復分野において治療対象となる疾患を説明する。
- 2) 初診時に来院した患者の医療面接や診察を行う。
- 3) 治療対象と判断した疾患の症状や分類を記述し、原因を説明する。
- 4) 診断結果から疾患の治療計画を述べる。
- 5) 患者に治療計画を説明する。
- 6) 処置に必要な機材を選択する。
- 7) 患者に対し適切な治療を実施する。

研修の特色

日本歯科大学総合診療科内での研修となるため、保存修復治療だけでなく様々な症例を経験することができます。

中でも保存修復チームは、通常の齲蝕治療だけでなく、難易度が高い接着性修復やホワイトニングなど、低侵襲かつ審美性に長けた治療を行っています。



自験症例

医療面接

診査（歯式、打診、歯髄電気診、
歯周基本検査・・・etc）

印象採得・石膏注入

義歯調整

咬合調整

レントゲン撮影

模型実習

根管治療

ラバーダム防湿

直接修復

間接修復

その他、指導医の先生とともに様々な症例
に対しアシスト、自験をしていただきます。